

黒い瞳

1987年カンヌ映画祭最優秀主演男優賞

輝く光の中に小犬を連れたあなたを見た。
その朝、私の人生が始まった……。

私、初めて幸せだから……



OCI CIORNIE

マルチェロ・マストロヤニ/シルヴァーナ・マンガーノ

マルトケラー/エレナ・ソフォノワ/インノケンティヌモクトゥノフスキ

監督:ニキータ・ミハルコフ

脚本:アレクサンドル・アダマシヤン/ニキータ・ミハルコフ/スーズ・チェッキ・ダミーコ

(アントン・パ・チュエーホフの短編「犬を連れた奥さん」「誕生日」「妻」「竈にかけたアンナ」より)

撮影:フランコ・テイ・ジャコモ/音楽:フランシス・レイ

製作:シルヴィア・ダミーコ・ベンディコ/カルロ・クッキ

■EXCELSIOR FILM-TV+RAI 1製作/イタリア映画/1987年/カラー



VESTRON
PICTURES

配給:ベストロン映画 DOLBY SURROUND

黒 爪

1987年カンヌ映画祭
最優秀主演男優賞
(マルチェロ・マストロヤンニ)

ロマーノ：マルチェロ・マストロヤンニ
エリザ：シルヴァーナ・マンガーノ
ティナ：マルト・ケラー
アンナ：エレナ・ソフォーノワ
シソエフの総督：
インノケンティ・スモクトゥフスキー

「今年のカンヌ映画祭で最も輝き
最も楽しかった映画だ」

●(「スクリーン・インターナショナル」誌)

〈称賛の数々〉

■文学臭よりも“チェーホフのもつ香り”を描いた作品。
ミハルコフとマストロヤンニは、
ロシア人とイタリア人がコメディ感覚やロマンティックな
憂鬱さにおいて、いかに似かよっているかを証明した

●(「スクリーン・インターナショナル」誌)

■ミハルコフはこの作品で、
今やイタリア人でさえ作れなくなった
“苦みのあるコメディ”をつくりあげることに成功した

●(「リベラシオン」紙)

■ばかげた笑いから優しさへ、愛から裏切りへ、
そしてあふれんばかりの喜びから
辛辣さへとやささかのテンポを
失うこともなく、揺れ動く映画。

●(「ヴァラエティ」紙)



OCI CIORNIE

い

監督：ニキータ・ミハルコフ
脚本：アレクサンドル・アダバジャン
ニキータ・ミハルコフ
スーズ・チェッキ・ダミーコ
(アントン・P・チェーホフの短編
「犬を連れて奥さん」「誕生日」
「妻」にかけたアンナより)

撮影：フランコ・ディ・ジャコモ
音楽：フランシス・レイ
製作：シルヴィア・ダミーコ・ベンディコ
カルロ・クッキ

EXCELSIOR FILM-TV+RAI 1製作
1987年/イタリア映画/カラー
配給：ベストロン映画



今年のカンヌ映画祭で上映されるや万雷の拍手を巻き起こし
芸術性と娯楽性を兼ね備えていると称賛されたこの作品。今や
イタリア人でさえ作れなくなったと言われる“ほろ苦さのある
コメディ”を、ロシア人監督のミハルコフがチェーホフの「犬
を連れて奥さん」を原案に作り上げ、見事主演男優賞を獲得し
ている。

主人公ロマーノはブルジョワ娘のエリザと結婚して25年。怠
け者の彼はもう何年も働かず、怠惰な生活を送っている。ある
日、湯治場にやって来た彼の前に小犬を連れて来た貴婦人が現れた。

心を奪われたロマーノは、ロシアに逃げ帰った彼女を追ってか
の地へと赴くのだった。あの黒い瞳が忘れられずに……。

イタリアの華やかな貴族の館とロシアの広大な風景を舞台に
繰り広げられる今世紀初頭に生まれた“愛の物語”。大人の男と
女の悲しいまでの愛が、そして男の“ずるさ”“いいかげんさ”
と女の微妙に揺れ動く“心”が、心憎いほど細やかに刻まれて
ゆく。ミハルコフ監督が『機械じかけのピアノのための未完成
の戯曲』(77)で再現したチェーホフの世界は、この作品で見事
に昇華され、華麗な映像美を作り出している。



主役のロマーノには、演技派ナンバーワンのマルチェロ・マ
ストロヤンニ、『ひまわり』『特別な一日』をはじめ、男の悲哀を
演じさせたら右に出る者はいない。相手のアンナにはソビエト
映画界の新星エレナ・ソフォーノワ。その他、ベテランのシル
ヴァーナ・マンガーノ、インノケンティ・スモクトゥフスキー
が出演している。

製作は全てイタリア側が担当、ロケーションはイタリアのロ
ーマ、モンテカチーニ、フラスカーティ、ソ連ではレニング
ラード、ボルガ地方そしてラドガ湖近辺で行なわれている。

(上映時間：1時間57分)



瞳

1月下旬《愛》のロード
■特別鑑賞券発売中

《一般 ¥1200/学生 ¥1100/ペア券 ¥2200》

東急文化会館6F(東急名画座改め)

渋谷東急2
(407)7229

歌舞伎町ミラノ座新館4F(録音室3号)

シネマミラノ
(200)0888

伊勢丹斜め向い・丸井メンズ館先

新宿京王2
(356)3518

銀座プラタンとなり

丸の内東映パラス
(535)4740

●当日：一般 ¥1500/学生 ¥1300の処

■上映時間(4館共通)

連日 11:50 2:10 4:30 6:50